



議会だより

な お し ま

卒業証書授与式式場



卒業式の後、先生と一緒に(平成23年3月15日)

2011
No. **155**
平成23年4月8日

発行●香川県直島町議会
編集●議会広報編集特別委員会
電話●(087)892-2297
印刷●山陽印刷(株)

- 温もりと活力ある町づくり(予算大綱)・2・3P
- CO₂削減で賞(町長・教育長報告)……4・5P
- 四選出馬の訳は(一般質問2名が登壇)……6・7P
- 町のゴミどうする(委員会レポート)……8・9P
- 生徒会活動に生かす(中学生傍聴記)……10・11P
- U・Iターン者に聞く……13P
- がんばりよるで(直島製錬所音楽部)……14P

なる島」

(3月定例会)

活力ある
町づくりを



濱田町長

3月定例会が3日から開かれ、平成23年度予算など31議案を審議し、原案どおり可決しました。昨年に引き続き子ども手当や上水道の送・配水設備の改良事業などが計上されています。開会に先だち平成22年度の町と教育委員会の功労者表彰式などが挙行されました。引き続き中学2年生の傍聴の中、町長・教育長報告に対し質疑を交わしました。次に、監査委員報告があり、一般質問には2人が登壇し、町の考えを問いました。町民にとって大切な平成23年度の予算大綱や一般会計・特別会計予算の説明に対し、活発な質疑を行い10日に閉会しました。

平成23年度 直島町予算総括表

区 分	予 算	対前年度比	
一 般 会 計	30億9,415万円	8.2%	
特別会計	国民健康保険事業	4億5,492万円	1.6%
	介護保険事業	3億435万円	1.0%
	診療所事業	2億4,760万円	▲0.6%
	後期高齢者医療事業	5,661万円	0.7%
	離島飲料水供給事業	343万円	▲4.7%
	下水道事業	1億8,552万円	4.0%
	釣公園事業	2,644万円	▲11.6%
簡易水道事業	8億1,244万円	125.3%	
合 計	51億8,546万円	15.6%	

簡易水道予定量(1)給水戸数1,727戸(2)一日平均給水量4,485m³

予算編成の基本方針

町民の皆様が物心ともに豊かで、健康そして安心と幸せを実感し、温もりと活力ある町づくりを基本方針としています。歳入(収入)では、町税は確実な年間収入を見込み、交付金や国・県支出金は過大見込みは避け、負担金・使用料・手数料は受益者からの公平な負担確保に留意します。また、歳出(支出)では無駄のないよう費用対効果を検証し、既存事業も再度見直しを行い、経費の節減合理化に努めます。投資的経費は緊急を要する事業に限定しています。検討を要するものについては、十分調査等を行い、具体化の方針が確定した段階で補正により対処することとしています。限られた財源で最大の事業効果を発揮するよう、町の発展・活性化を推進することを基本とした予算編成としています。

平成23年度
一般会計予算
30億9,400万円

主な質疑

定期的な清掃活動を

Q (井下) 昨年行われた町民あげての清掃活動は意義があった。ゴミなどのポイ捨て禁止の呼びかけも含めて定期的な清掃活動が必要だ。

A (町長) 検討はしているが、自治会や団体・企業などの協力が不可欠だ。各団体と話し合い、回数を増やすよう努力したい。

小さい島を美のなる島へ

Q (作田) 「小さい島を大きく美しく美のなる島へ」がキャッチフレーズだが、「美のなる島」の説明を。

A (町長) 三宅元町長の建築物については当時、批判が出たが現在は町の顔として高い評価を受けている。外観だけでなく、その中へ実をならさなければいけない。また、国際芸術祭やアートの継続、飲食店や民宿等の発展、みやげ物の充実、そして、水産業など多角的な経済基盤を確立して町民が豊かになってもらうようにがんばりたいとの意味だ。

犬のフン害対策を

Q (中山) ダム公園にホタル生育を促すためビオトープ設置予定だが、付近に犬のフンが多いとの苦情がある。

A (町長) 犬のフン害対策は、公園の管理と関係が深い。関係機関と連携し、適切な対策を講ずるよう努める。

の「実」 どうしたい

入口に看板を立てるなど対策は。

A (町長) 担当課で月に1回は町内を見回っているが、そのようないないよう指示したい。

また、看板を立てることを検討したい。それ以前にマナーを守ってほしい。

ダム公園付近の整地を
Q (丸山) ビオトープ設置などで公園らしくなる。また、桜の季節など人が多く行くが地面が凸凹でシートを敷いてすわれる場所が少ない。整地が必要だ。

A (町長) 担当課へ早く整地するよう指示をする。

町民専用小型バスは
Q (丸山) ルートなどの見直しはいつ頃か。そして、その内容は。また、他所でやっている「デマンド方式」は考えられないか。

A (町長) 乗客1日平均50人程度と予想して計画したが現在は10人くらいだ。今度は石場町の方へも行くし積浦も奥へ入る。停留所も増やし利用しやすくする。

改正は7月頃だ。またデマンド方式は今のところ考えていない。

診療所スタッフに激励を
Q (井下) ふれあい診療所の医師が変わる時に、繰入金を減らす努力や町民に愛される診療所になるような努力

A (町長) 乗客1日平均50人程度と予想して計画したが現在は10人くらいだ。今度は石場町の方へも行くし積浦も奥へ入る。停留所も増やし利用しやすくする。

火葬場が古くなったが
Q (金光) 火葬場が老朽化し、維持管理にも費用がかかるが、新しい火葬場の建設予定は。

A (町長) 「炉」にいたみが出てきて葬儀場の建設と合わせて考える必要がある。

つり公園の委託は
Q (金光) つり公園をベネッセに委託する交渉は続いているのか。

A (町長) ベネッセ会長にはたびたび話しているが消極的だ。辛抱強く話したい。

をするように、医師やスタッフに激励の言葉をかけてはどうか。

A (町長) 3月中旬に報告会があり、その時にがんばってもらおうようにお願いをする。

特別会計
診療所事業
賛成 (丸山) 昨年本村の診療所が閉鎖して、患者が増えると期待したが逆に減少している。何か理由があるのでないか。早くスタッフ等で検討するべきだ。そして住民サービスの向上にも努力を。

釣公園事業
賛成 (作田) 釣りいかだの制作や固定棧橋の改修工事などを実施し、自然とふれあえる憩いの場として、また、今まで以上の魅力あるランチに期待する。そして一般会計からの繰入金もできるだけ少なくするように。また、早く民間委託にするよう努力を。

下水道事業
賛成 (作田) この事業は維持管理が難しく苦しい運営で、一般会計からの繰入金も1億円を超えている。下水道へ接続し、水洗化の推進をするよう。

一般会計
賛成 (井下) 「実のなる島」実現のため、三菱マテリアル・漁業組合やベネッセなど民間のがんばりと、行政との協力体制が必要だ。そして、少しずつでも前進するように、また財政面の安定に向け努力していただきたい。

討論



ビオトープを設置する予定場所(直島ダム南)

特別会計
診療所事業
賛成 (丸山) 昨年本村の診療所が閉鎖して、患者が増えると期待したが逆に減少している。何か理由があるのでないか。早くスタッフ等で検討するべきだ。そして住民サービスの向上にも努力を。

釣公園事業
賛成 (作田) 釣りいかだの制作や固定棧橋の改修工事などを実施し、自然とふれあえる憩いの場として、また、今まで以上の魅力あるランチに期待する。そして一般会計からの繰入金もできるだけ少なくするように。また、早く民間委託にするよう努力を。

下水道事業
賛成 (作田) この事業は維持管理が難しく苦しい運営で、一般会計からの繰入金も1億円を超えている。下水道へ接続し、水洗化の推進をするよう。

食の残も

傍聴に
きてほしい



町長報告 濱田町長

(主なもの)

- 12月20日 瀬戸内国際芸術祭実行委員会第7回総会がサンポート高松で開催され、3年後に2回目を開催することが決定しました。
- 1月18日 韓国国会放送が日本の先進的な自治体を紹介することになり、直島町を取材したいと連絡があり、インタビューを受けました。
- 1月26日 「県政について話そう」知事意見交換会が開催され、団体の代表者が香川県の次期総合計画についての意見等を発言しました。
- 2月8日 平成22年度国土交通省（住宅局等）所管会計実地検査のため、調査官が来庁され、町営家族用住宅の検査を受けました。
- 2月21日 土庄町商工観光課長が来庁され、瀬戸内国際子ども映画祭2011の計画について説明を受けました。

主な質疑

子ども映画祭開催予定

Q (井下) 瀬戸内国際子ども映画祭の担当課は、町でも実行委員会が必要では。

A (町長) 総務課企画室が担当だ。実行委員会は、もう少し具体的な計画がでた時点で考えたい。

イノシシに注意して

Q (作田) オフトークでイノシシ注意の放送をしているが、いつまで注意すればよいのか。

A (町長) わなを設置しているが、町民の方々は、もう少しの間注意してもらいたい。

中間に何かをしては

Q (蓬) 3年後の芸術祭開催までに、スタンダード展的なものをやればという話があるが。

A (町長) 何かやってほしいとお願している。準備が大変だが、ベネッセまかせでなく、町も協力すると伝えている。

何をしているのか、被害者支援センター

Q (丸山) 被害者支援センターは、どんな活動をしているのか。

A (町長) 交通事故、犯罪等で被害を受けた人を支援する会だ。

外国から取材を受ける

Q (井下) 韓国国会放送から取材を受けたが、韓国でどんな放送をしたか報告を受けたか。

A (町長) 報告は受けていない。

傍聴にきてね

Q (中山) 議会の傍聴を増やすことも課題とと思うが。

A (町長) もう少し関心を持って傍聴に来てほしい。議会の方もオフトークで前日でなく、3日くらい前からお知らせしてほしい。

残土どこへ持って行く

Q (蓬) 工事請負金額で何十円の端数は、どんな意味があるのか。横防へ行く道路工事で山を削った土はどこへ持って行くのか。

くのか。

A (建・経課長) 工事変更後の金額で端数がでてくる。残土は積浦の工事での埋めもどしと、はっきりわからないが、県が借りている電話局の裏に持って行くように聞いている。

続けてほしい講演会

Q (作田) 防災の講演会を毎年実施してほしいが。

A (町長) 防災に熱心な職員がいる。そのような希望があることを伝えておく。

大地震に備えて

Q (中山) 地震などの時、部屋が潰れないようにする器材があることを、町民に知らせては。

A (町長) 担当に伝えておく。今年の防災訓練は、県と一緒にやる。水や食料の備蓄やマニュアル等を作るなど指導する。

※法面とは

建築や土木で人工的に作られた傾斜面。堤防の斜面などをいう。



道路拡張のため削る予定の法面(横防行県道)

※

CO₂CO₂削減・給

依頼します



岡教育長

教育長報告

(主なもの)

- 12月1日 直島小・中学校PTAの主催でインターネット有害情報対策学習会が開催され、教員、保護者が研修を行いました。
- 1月5日 香川の教育づくり発表会が丸亀アイレックスで開催され、直島小学校が外国語活動について実践発表を行いました。
- 1月28日 移動図書館が来町し、西部、東部公民館それぞれで図書の貸し出しが行われました。
- 2月9日 直小学習フェアが開催され、各学年ごとに「むかしあそびなかよし!」「直島よいとこ伝え隊」「直島環境調査隊」など学習の成果を発表しました。
- 2月19日 学校CO₂削減コンテスト四国大会が開催され、直島小学校が校内での取り組みの成果等について発表を行いました。



月に1回移動図書館が来ています(東部公民館)

主な質疑

移動図書館、学校へ行けないか

Q (井下) 移動図書館は、小・中学校へは行けないか。また、本の未返却などはないか。

A (教育長) 現在は船の時間などの関係で学校へは行っていないが、今後検討を依頼する。紛失や未返却はない。

小学校が表彰される

Q (蓬) CO₂削減コンテストで表彰された内容は。また、給食で出る残飯の削減にも取り組んでは。

A (教育長) 電気、水道の使用量削減だ。残飯は出していない。

活躍するY・Y・C

Q (井下) Y・Y・Cと教育委員会が定期的な協議をしているか。

A (教育長) 定期的な会は行っていないが、行事がある時は、声をかけている。

土曜授業復活のきざし?

Q (小野) 東かがわ市

議会の動き

- 平成23年1月
- 27日 活性化対策特別委員会
- 平成23年2月
- 14日 総務文教・経済民生合同常任委員会
 - 17日・18日 町村議会広報研修会(東京都)
 - 28日 議会運営委員会・広報編集特別委員会
- 平成23年3月
- 3日~10日 平成23年第1回定例会
 - 10日~29日 広報編集特別委員会

中一ギャップとは

Q (松島) 個別勧奨、中一ギャップ、特別支援教育の解説を。
A (教育長) 教員の早期退職調査をする事業。小学校6年から中学校になる時、違和感がある段階のこと。従来は障害児教育と言っていた。

結集すべきだ

町政を問う 一般質問



小野 孝一 議員

町長選挙再出馬の訳は

「町長」多くの方から強い要請受け決意

平成22年12月定例会で

私が一般質問したのは、「次期町長選挙において、濱田町長には激務とは思いますが、今一度出馬をお願いしたい。」という内容だった。

町長は、「町と町民のためにと願って進んできたが、そろそろ世代交代の時期だと思っし、多選は反対だ。これからのことを考えると職員の中から手を挙げてくれるのが一番だ。」という答弁であった。

ところが、先日の新聞報道において、濱田町長出馬の記事があった。「どのような経緯で町長選挙出馬に至ったのか」と思っている町民の方々もいるのではないかと、町長選挙出馬への気持ちを伺いたい。

A

(町長) 皆様と共に苦勞して、

県下でいちばん活力のある町として評価されるようになった直島を、危機的な状況に逆もどりする、私の思いと異なる人しか手を挙げない場合は、出馬しないを再考させていただくと、はっきり申し上げている。

私が町長になって、人口の減少については、環境センター導入、エコタウン事業の開始等で雇用が増え、減少率も下がっており、ある程度、歯止めがかかっていると思う。

離島振興法、辺地法の適用により、診療所やレファシード等、多くの事業が進んだ。

昨年12月の定例会において、条件付きで不出馬を表明したが、2年後に終了予定の環境センター施設の有効利用、町一般ゴミの処理、3年後の瀬戸内国際芸術祭等、大き

な問題が残っている。

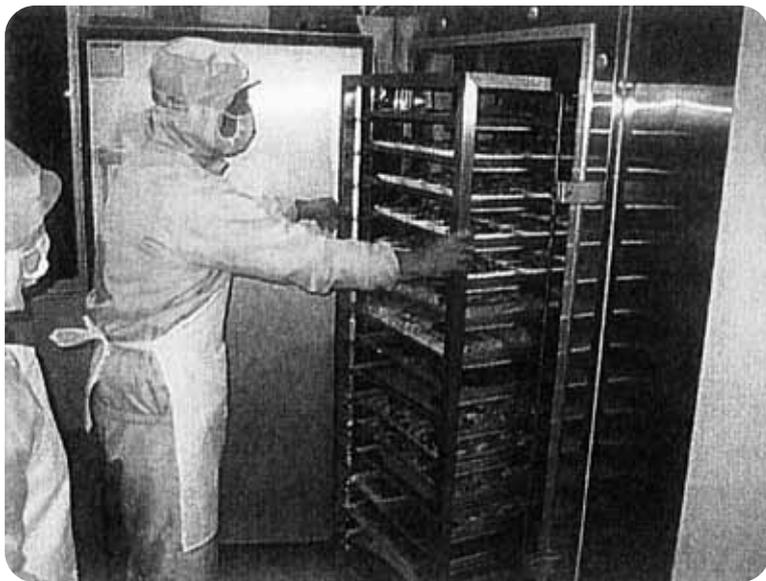
これらの多くの問題をきちんと解決してから引き継ぎをと企業等や多くの町民の方から、強い要請を受けた。私の思いと異なる人が町長になると、直島は大変なことになる。

町、町民の皆様のためという思いで再出馬を決意した。

今のいい流れを将来に向かって、確かなものにする、豊島問題等に全力で取り組む、今までの産業・建築・教育の島にアクト・環境を加え、町の発展と町民の皆様が幸せな生活ができる町づくりを目指したい。



有効利用が検討される中間処理施設



瞬間特殊冷凍施設 (CAS)

実のなる島へ 英知を



井下 良雄 議員

「実のなる島」の実現を
「町長」あきらめず、できることから

先般、U・ターナー施
策と地場産業振興の研修
に隠岐へ行った。そこで
以前から話題のCAS
(瞬間特殊冷凍)施設を
見学した。

町長は広報1月号で、
「小さい島を大きく美し
く、そして実のなる島」
を目標に。また、三菱マ
テリアルの景気回復と水
産業の発展を願っている
と書いている。

そこで、水産業の発展
にCASを導入してはと
考える。それにより、い
つでもどこでも新鮮な魚
が食べられ、観光客も増
え「実のなる島」になる
と思う。「実のなる島」
実現に向け、漁業組合関
係者等と協力し合い、英
知を結集すべきではない
か。

A

(町長) 考え方・
方向性は賛同だ。
「実のなる島」実現には、

三菱マテリアル・ベネッ
セのさらなる発展と地場
産業の漁業組合は欠かす
ことはできない。

CAS導入は、地産地
消の点でも良い発想だが
いろいろと検討が必要だ。
町内の飲食店や旅館が
直島の魚をもっとメニュ
ーに入れる等、商工会の
取り組みをお願いしたい。
漁業組合とも意見交換
を行い、あきらめること
なく、できることから進
めていきたい。

Q

以前、研修に行
った愛知県日間賀
島では全島あげて観光に
力を入れており、漁業と
旅館・飲食業の協力体制
ができています。今の直島
に足りないのはその環境
だ。双方が協力し合える
体制づくりが必要と考
えるが。

A

(町長) それほ
び必要だ。

小豆島との交流を深めよう

小豆島と直島は以前か
ら郡部の違いや、船便の
不便さ等でほとんど交流
がなかった。

しかし、近年は瀬戸内
国際芸術祭の実施や瀬戸
内国際こども映画祭が予
定される等、交流がなさ
れつつある現状だ。

そこで、最近の状況や
将来的関係を描くべく、
「小豆島・直島連絡協
会」なるものを組織して
はどうか。

A

(町長) 現在は、
玉野市・高松市・
小豆島・直島でつくる
「東備讃瀬戸観光懇談
会」と「瀬戸高松定住自
立圏」があり、観光事業
振興や海上交通の確保等、
議員の質問の目的に近い
検討が行われている。

しかし、今年のこと
も映画祭や2年後の芸術祭
等、気運が高まりつつあ
ると思うし、土庄・小豆
島の両町長とも非常に懇
意にしている現在、前向
きに考えていきたい。



高速艇「ラブバード」

Q

交流がなかった
要因のひとつに、
船便の不便さがある。両
町と船会社が協議して、
まずは観光シーズンだけ
からでも定期便の試験運
航を行ってはどうか。

A

(町長) 直島と小
豆島の議会等がや
ろうという機運が高ま
れば、その方向で考
える。

どちらも今すぐ実
現できるという簡単
な問題ではないのは
理解している。

しかし、両方とも
観光直島の将来や
「実のなる島」実現
には、なるべく早い
対応が必要だ。「実
のなる島」実現に向
け、漁業組合等民間
との積極的な協議・
検討が必要だ。

【委員会レポート】

2月14日、合同常任委員会を開催しました。各課から現状報告を受け、活発に議論を交わしました。主なもののみ報告します。

どうする



中山 清 委員長

総務・文教

〔総務課〕

7組のカップル誕生

○12月4日 「直島出合い隊クリスマスパティー2010 in 直島」開催。

参加者男性21人・女性20人で7組のカップルが誕生し、翌日はアイトを観賞した。

○12月26日 直島消防団年末特別警戒、出動団員数279人。

○平成23年1月9日 直島町消防団出初式を開催した。参加者は消防団員93人、婦人防火クラブ20人、少年消防クラブ9人の合計122人。

○1月14日 防災気象講演会を開催し、130人が参加した。



出初式(1月9日)

○2月5日 第14回直島まちづくりサミット開催。町・議会・三菱マテリアル(株)・ベネッセ・漁協の5者から、代表者が出席。問題点を出して話し合った。

〔教育委員会〕

環境CO₂削減コンテスト 県大会最優秀

○12月8日 小学校校内マラソン大会。

○12月15日 中学校生徒および教員によるデザイン・飾り付けのイルミネーションを海の駅かぼちゃ広場に取り付けた。

○12月17日 幼児学園による餅つき大会を実施

し、小学校一年生と中学校一年生も参加した。

○12月25日 直島中学校生徒会主催の直島一周ゴミ拾いツアーを行い、教員9人・生徒45人・ライオンズクラブ6人が参加した。

○1月4日 平成23年直島町成人式を開催した。男性13人・女性8人・計21人が参加。対象者は27人。

○1月14日 学校CO₂削減コンテストの香川県大会があり、直島小学校が最優秀校に決定された。(2月に四国大会出場予定)

経済・民生

〔建設経済課〕

○12月24日 瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会が開催され、今回で実行委員会は解散した。

○2月8日 国土交通省調査官および県随行者による町営家族用住宅の検査を受けた。

Q 検査の結果は。
A 何も指摘はなかった。委員から

・宮浦港から大型トラックが道を間違え、街中へ入ってくるが何か対策をとっている意見があった。



丸山 義朗 委員長



町のゴミ処理問題どうする

○下水道事業
1月末接続戸数は1,331戸で水洗化率は92.92%。

Q 豊島産廃処理終了後に、その施設で町のゴミ処理ができなくなった時のことを考えているか。

A 県の回答が3月末までに出来る予定なので、その後検討する。

町の「川」は

〔環境水道課〕

○上水道事業

玉野からの受水状況は1日平均4512m³。

豊島産廃処理終了後 町のゴミ処理



骨密度検査をしませんか

〔住民福祉課〕
すぐに入りたい人は
10人ほど

○12月7日 歳末見舞金を配布した。対象者は69人。

◎「レファシード直島」

1月末現在

○入所者数 49人

(内町民40人)

○入所待機者は46人だが、すぐにでも入りたい人は10人程度だ。

Q 入所の時、民生委員は相談を受けているのか。

A 受けてはいない。

〔ふれあい診療所〕

各検査の周知を

平成22年4月から23年1月までの状況は

①外来患者

1日平均 85・9人

②入院患者

1日平均 73人

③時間外救急患者

23人

④骨密度検査

34人

⑤胃カメラ検査

31人

⑥肺炎球菌ワクチン

7人

⑦病床稼働率 35・7%

Q 入院・外来患者、病床稼働率など実績が悪いことを前回指摘したが、対策を検討したか。

A その後、患者が増えてきたので現在は様子を見ています。

Q 骨密度、胃カメラ、肺炎球菌など、町の広報に載せて周知したらどうか。

A 以前載せたが再度、載せるようにしたい。など多くの意見・要望がありました。

活性化対策特別



作田 宏 委員長

1月27日 第73回委員会を開催。四国汽船社長・直島支店長の出席を求め、昨年1000日間にわたって開催された瀬戸内国際芸術祭について、どのように対処されたか反省点等を聞きました。

Q (質疑) 多くの観光客が来島されたので町民は四国汽船は黒字だと思っている。

A 前述のとおり赤字だったが、海の駅に長椅子10脚を寄付した。

Q 宮浦発・宇野行き0時15分の帰り便に町民が利用できるか。

A 3、期間中、通常時に比べて人は20%増だが車は増えていない。4、宇野から帰りの学生が積み残しになったと苦

芸術祭の問題点は

情があり、定員満席前に町民用として席を設けた。

5、高速艇を新造したのと「せと」の定員93名を400名に改造したが、その費用は多額であり、多くの人が来島されたにもかかわらず赤字である。

Q 多くの観光客が来島されたので町民は四国汽船は黒字だと思っている。

A 前述のとおり赤字だったが、海の駅に長椅子10脚を寄付した。

Q 宮浦発・宇野行き0時15分の帰り便に町民が利用できるか。

A 3、期間中、通常時に比べて人は20%増だが車は増えていない。4、宇野から帰りの学生が積み残しになったと苦

A 持ち帰って船員と話したい。

Q 夕方の宇野着とJR宇野線のダイヤがかみあっていないが。

A 他の船会社との関係があるので時間帯の変更は難しい。

Q 高速艇1隻廃棄処分はどの船か。

A ブルーボードで船会社が売る予定である。などの質疑応答を行い終了しました。



船に乗るため多くの人が並びました

中学生傍聴記



3月3日、中学2年生が3月定例議会を傍聴しました。書いていただいた感想文の中から一部を紹介します。

人の気持ちを考える大切さを

今回は、議会見学をさせていただきありがとうございました。僕は、今回議会を見学するまで、議会はどんな風に進められているか知りませんでした。でも、今回の議会見学で、議会がどんな風に進められているか知ることができました。その話し合いの中で、特に議員さんが僕たちのことを考えてくださっていると感じられた話がありました。

それは、「移動図書館」についての話し合いです。

今まで平日に来ていて、小・中学生は授業中で借りられなかったのを、日程の変更により借りられるよう提案してくださいました。そのことから、僕たちの気持ちをよく考えてくださっていると感うれしく思いました。

僕は、議員さんの話の中で、人の気持ちを考える大切さを学びました。

3年生になったら、一日議会体験学習があるので、今回学んだことをいかしていきたいと思います。



池澤 大君

生徒会活動に生かしたい

私は町議会を見学させていただいて私達の生活にもつながりがある内容を見つけました。

それは、「町議会の傍聴者が少ないので、増やすことはできないのか」という内容です。この意見に対しては、3日程前から町民に知らせたらいいという案が出されていました。また他にも、傍聴者が発言できる議会もあるとおっしゃっていました。

このように質問に対して適切にすばやく対応されている姿が勉強になりました。

私は学校で生徒会本部役員として活動しています。生徒会をやっていると活動の合わせ中や本番のときに先生や生徒から質問を受けることがあります。これからそのような場面があれば今回の議員のみなさんの姿を参考にして、臨機応変に対応していきたいと思います。

3年生になったら一日議会体験学習があるので、私達の視点から考えられる内容を提案したいと思います。

町議会を見学させていただき、ありがとうございました。

町民の安全と生活第一

今回、議会見学をさせていただき、ありがとうございました。

僕は、議会見学で思ったことが2つあります。

まず、議員の方たちは、自分の考えをしっかりとって、町民のためになるような要望をしていました。議員の方や役場の方たちは、町民の安全や生活を第一に考えられて議論しているのだと思いました。

会議が意外と早く進んでいたことには驚きました。

また、ぼくは議会見学に行くまでは、町のことにあまり興味がありませんでしたが、今回議会見学をして少し町のことに興味を持ちました。町のことに興味がない人が多いと、よりよい町にはなりません。なので、今よりもっと多くの人たちが、町のことに興味を持ってくれたらいいと思います。

ぼくも、一日議会体験学習では、しっかり自分の意見を持って参加したいと思います。



大岩 祐生君



菊地なぎささん



よりよい直島に

先日は、私たちのために貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

私は、初めて議会見学をして、思ったよりも重々しい雰囲気ですり緊張しました。議員の方たちはよりよい直島にしようと真剣に議論されていました。

議題の内容は私たちの身近なことばかりでした。瀬戸内国際芸術祭やイノシシの捕獲、ふれあい診療所のことなど、私たちの生活に直接関係する話題が多く、直島についてすぐ考えてくださっているということが伝わってきました。

私は議会を見学して気づいたことがあります。それは「関心」という言葉が多く使われていることです。議員の方たちは特に町民に関心をもってほしいと考えておられました。それは、直島という地域のことだけでなく、直島に住んでいる町民のためを思ってやってくださっているのだと感じました。

私が今回気づいたことは自分自身の生活でも活かせると思います。学校のことだけでなく、生徒一人ひとりのことを考えて、議員の方々が直島をよりよくしようとされているように、私も学校をよりよくしていきたいと思います。



福本 涼夏さん

自分の意見を しっかり持って

ぼくは議会でどのようなことを話し合っているか知りませんでした。しかし、議会では公共施設のことや他の地域との交流など直島町に関するさまざまなことが話し合われていたの、議会は身近なもので知っておかなければならないものだとわかりました。

ぼくは議員さんの様子を見て、自分の意見をしっかり持ち、積極的に質問しなくてはならないということも学ぶことができました。議会では一人ひとりがさまざまな意見を交換することによって、直島でよりよい活動ができるのだと思います。

来年度は一日議会体験学習があるので、今回の話し合いの様子を参考に質問を考えたいと思います。そして、自分にできる直島町に関わる取り組みには学校などを通して積極的に参加したいと思います。

今回は本当にありがとうございました。



立石 魁君

地震対策は

先日は、議会見学をさせていただきありがとうございました。

私が議会を見学して心に残ったのは「南海地震」についてです。

議員さんが「この南海地震は20年から30年の間に必ず来ます。直島も地震対策をしなければなりません。」とおっしゃっていました。議会ではお金関係の話が多いのかと思っていましたが、地震対策やイノシシの捕獲などに関する直島の安全の話もするのだと初めて知りました。特に私も「南海地震」の話聞いてやっぱり地震対策をしないとだと思いました。私は、議会見学をして、普段あまり気にしていない「地震」のことを改めて考えるようになりました。

3年生になったら一日議会体験学習があるので先日学んだ議会の内容を生かしたいと思います。



恵美 詩織さん

平成22年度補正予算

福祉センタープールの屋根を改修

一般会計

歳入・歳出予算の総額にそれぞれ
3億7、461万1千円を追加し、
32億5、364万9千円となった。

◎歳入の主なもの

●町税 1、238万円 追加
●地方交付税 追加

●国庫支出金 1億8、740万円 追加
●国庫支出金 2、499万円 追加

●財産収入 5、153万円 追加

●繰越金 1億3、888万円 追加

●町債 4、300万円 減額

◎歳出の主なもの

●財政調整基金 追加

●総合福祉センター大規模改修 2億6、800万円 追加

●教育振興費 5、962万円 追加
5、133万円 追加

特別会計

国民健康保険事業

歳入・歳出予算の総額にそれぞれ
2、621万円を追加し、4億8、
423万円となった。

◎歳入の主なもの

●国庫支出金 1、457万円 減額

●共同事業交付金 追加

●繰越金 1、553万円 追加

●繰越金 3、556万円 追加

◎歳出の主なもの

●総務費 2、866万円 追加

●共同事業拠出金 525万円 減額

●諸支出金 690万円 追加



改修工事予定のプールの屋根

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意



岡田 英機 氏

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員として、岡田英機氏の再任に同意しました。
任期は平成23年3月15日から平成26年3月14日までの3年間です。

監査報告

なお一層の

効率的運営を

本年度の財政事情は、税収等で前年度に比べ大幅な減であり、診療所および下水道会計への繰出金は多額であり、楽観視できない状況である。今後は、経費節減を再検討し、なお一層の計画性と効率的な事業運営をするよう願う。

滞納への取り組み強化を

財源としての税および町営住宅使用料等の滞納も多いので、滞納整理の取組みをさらに強化するよう望む。

繰入金を減らす努力を

診療所会計は、診療収入が減となっている。運営費の不足分は、一般会計からの繰入金で対処するので、少しでも減らすよう工夫を凝らした経営に取り組みよう要望する。

自治功勞表彰

全国町村議会議長会会長から自治功勞者として、中野議員、蓬議員、井下議員の3名が表彰されました。

中野 善正 議員



蓬 清二 議員



井下 良雄 議員



スポーツしたいから

第7回

声かけて!!

U・iターナー者に聞く



小泉 礼奈さん

今回はカフェバーシナモンで働く、iターナーの小泉礼奈さんに登場いただきました。

Q 直島に来られたのはいつ頃ですか。動機は。

A 昨年の10月です。以前、4回程直島に来て、いつか住みたいと思っていて、住み込み可能なシナモンにお世話になりました。

Q お生まれはどこですか。直島に来られる前は

どこにおられましたか。

A 生まれも育ちも東京都渋谷区です。

Q 初めて来島された時の印象はどうでしたか。

A 海がとてもきれいで、ビルがなく空が広いことに驚きました。

Q 5か月程の島生活ですが感想は。また、仕事以外に何かされていますか。

A とても楽しく、あっという間に時間が過ぎてい

きました。今は仕事以外何もしてませんが、スポーツが好きなのでスポーツ活動がしたいです。
どなたかぜひ声をかけて欲しいです。

Q 直島の「ここがいい!」「これはダメ!」と感じるものがあればお聞かせください。

A 島の人が挨拶してくれたり、気さくに声をかけてくれて、とても温かいなと思います。東京では同じマンションの住人でさえ挨拶すらしたこと

がありませんでした。

そんな私にとって直島生活は戸惑いと驚きの連続でした。それが今はとても素敵と感じています。

Q 今後、直島にU・iターナーを増やすには、

どうすればいいですか。
A 町がU・iターナーを増やすことに力を入れていくことを、もっとアピールすべきだと思います。



外国からのお客様も来られます

いつでも声をかけてネ



また、住む場所と仕事がないと人は集まらないので、それを明確にして欲しいです。

Q 直島には独身男性がたくさんいます。婚活もしてほしいですが…

A 私は変り者なので、婚活してもなかなか相手は見つからないと思います。まだまだ未熟で自分に自信がないので、婚活はもう少し時間がかかりそうです。

どうも貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。これからも直島人になりきって、島生活を楽しんでください。

がんばりよるで



イケメン軍団音楽部

町と協力して イベントを



丸野 久志さん

♪ドンチャチャドンチャ♪
製錬所の施設から踊りたくなるようなアップテンポの曲が聞かえてきます。今回は三菱マテリアル直島製錬所でバンドグループを結成する「直島製錬所音楽部」に登場いただきました。メンバーを代表して、丸野久志さんにお話しを伺いました。

Q 結成バンドは何組ですか。バンド名も教えてください。

A バンドは、「ジェンキンス」、「エロチックナイトメアーズ」、「グラスホッパーズ」、「FBI」、「ジョリーロジャー」、「アゼリア」の6組で、ソロで浜村君・亀井君・石井君の3人がいます。

Q 一番結成が早いのはどこですか。いつ頃からやられていますか。

A エロチックナイトメアーズで、13年程前から聞いています。

Q 今までにどんなイベントに出演しましたか。

A 24時間テレビ、夏まつり、007ナイトパーティ、JAMO9、直島AGAIN等ですね。

Q 今後はどんなイベントがあればいいと思いますか。

A 音楽だけでなく町内で活動するいろんなジャンルの団体が集まって、アート作品の展示やビーチバレー、フットサルなどのスポーツ、屋台やフリーマーケットがあれば楽しいですね。

Q 活動していて悩みや問題点はないですか。



練習でも盛り上がってま〜す

A イベント前になると各バンドの練習が重なりますが、時間帯をずらすなど対応しています。みんな良識ある大人です(笑)

Q 町に対して何か要望等ありませんか。

A 参加者はもちろん、見に来てくれた人がもっと楽しめるイベントを、町と協力してやりたいです。それで直島がより活気づけば最高ですね。

Q 最後に何かPRを。

A いい大人が好きなこととして、無邪気に純粹に楽しんでます。興味ある方はいつでも声をかけてください。9月には小豆島や女木島等と連動した音楽イベントを予定しています。ぜひ見に来てください。

これからもいろんなイベントを開催して、直島をもっと盛り上げてください。ありがとうございます。

編集後記

一大イベントであった瀬戸内国際芸術祭が大盛況に終わり、はや半年が経とうとしている。島の中も静かになったようだが、まだまだ観光客が絶えない。

町長が定例議会の中で「町民の方には大変お世話になった、と同時にご迷惑もおかけした。」と言われていた問題点も多く見つかり、3年後の開催に生かさなければならぬ。

話は変わるが、3月11日、東北から関東地方にかけて世界においても最大級の巨大地震が発生。テレビを見てみると、目をおおう場面が映っていた。被災された皆様にはお見舞い申し上げます。私達にも何かできないかと考えているところです。

私自身は、なおしま生まれの、なおしま育ち。「ふるさと・なおしま」を大切にしたい、大切に思うひとりですが、町民の皆様方にもいろんな面で、ご協力いただき「ふるさと・なおしま」を盛りあげていきたいと思います。(小野記)

議会広報編集特別委員会

議長	中野 善正	委員	丸山 義朗
委員長	小野 孝一	委員	蓬 清二
副委員長	作田 宏	委員	金光 貞子
委員	井下 良雄	委員	

どんどん 応募してください! 表紙用の写真募集 (議会だより用)

直島町議会広報委員会では議会だよりの表紙用の写真「地域のイベントや子供たちを題材とした写真」を広く町民から募集します。採用分には、記念品をお送りします。

なお、詳細は議会事務局(TEL八九二二二九九)までご連絡ください。